

沖縄県平和祈念資料館連携
沖縄戦実践事例シェアリングプロジェクト

(No. 3)

校種、教科領域	<input checked="" type="checkbox"/> 公立・私立 小・ <input checked="" type="checkbox"/> 中 高・特支・その他 教科 (<input checked="" type="checkbox"/> 社会科)・道徳・総合的な学習の時間・その他
所属、連絡先	南城市立 久高中学校 住所 〒901-1501 南城市知念字久高 46 番地 TEL 098 (948) 3515 FAX 098 (948) 3826 校長 久貝悦子 担当教諭 宮良孝
実践事例名称	6. 23 慰霊の日 特設授業 (2 コマ程度) <input type="checkbox"/> 「久高人 (くだかんちゅ) に語り継ぐ平和のウマイ事業」 ※戦争体験証言収録 <input type="checkbox"/> 「絵はがき平和メッセージ～神の島から平和を発信しよう～」 ※葉書作成送付
ねらい ※授業者の考え	① 6. 23 「慰霊の日」に向けての特設授業、平和学習を取り上げる。沖縄戦の歴史的教訓を次の世代に伝える活動や平和を発信する活動を、通常の授業展開の中で無理のない内容で取り組む。また地域に根ざした (地域素材を活かした) 平和学習のあり方を考える機会とする。 ② 生徒が主体的に取り組む活動を通して、自分なりに平和に対するイメージやウマイ (想い) を持つとともに、未来の語り部としての自覚が芽生えるきっかけ作りとする。
概要	(2/4 電話取材、4/30 現地取材) 社会科担当、宮良孝教諭による実践事例。 宮良教諭は、以前から、地域に根ざした平和学習の取り組みを実践してきた経験がある。久高中学校赴任後は、高齢者が多い地域の特色を踏まえ、沖縄県平和祈念資料館が平成 24～25 年度に実施した「子や孫につなぐ平和のウマイ事業」を参考にした平和学習を企画。中学校 3 年生を中心に、社会科の授業時間の数コマを活用。「久高人 (くだかんちゅ) に語り継ぐ平和のウマイ事業」と題して、生徒自らが戦争体験者から聞き取り調査と映像収録を行う。平成 27 年度は、2 件の戦争体験証言映像を収録予定。 その他にも、中学生全員を対象に絵はがきを活用した平和学習も実施。「絵はがき平和メッセージ ～神の島から平和を発信しよう～」と題して、6.23 慰霊の日に向けた平和教育活動を推進している。社会科の授業を活用して沖縄戦の概要等を学習した後、生徒ひとりひとりが自分のイメージした平和についてのイラストや詩、メッセージを、一枚の絵はがきに完成させていく。その絵はがきを島外の家族や友人らに送付するという活動である。
提供資料	<input type="checkbox"/> 授業配付資料 <input type="checkbox"/> 活動写真・動画
当館との連携	<input type="checkbox"/> 平成 24、25 年度実施「子や孫につなぐ平和のウマイ事業」の地域版
シェアリングにおける視点	<input type="checkbox"/> 地域に根ざした平和学習のあり方 <input type="checkbox"/> コーディネートによる新たな学びの創造